

株式会社ブリヂストン
グローバル広報オペレーション部門
東京都中央区京橋 3 丁目 1 番 1 号
〒104-8340
電話：03-6836-3333
FAX：03-6836-3184
<https://www.bridgestone.co.jp>

2025 年 7 月 24 日

鈴鹿 8 時間耐久ロードレース 18 連覇に向けタイヤサプライヤーとして参戦

～「極限への挑戦」を通じて磨かれた技術で参戦チームを支え、サステナビリティにも挑戦～

株式会社ブリヂストン（以下、ブリヂストン）は、8 月 1 日（金）から 3 日（日）に三重県の鈴鹿サーキットで開催される「2025 FIM^{※1} 世界耐久選手権（以下、EWC） “コカ・コーラ”鈴鹿 8 時間耐久ロードレース 第 46 回大会」（以下、鈴鹿 8 耐）に参加する 21 チームを、モーターサイクル用プレミアムタイヤブランド「BATTLAX」（バトルックス）のタイヤでサポートします。



第 45 回大会（2024 年）の様子

ブリヂストンにとってモータースポーツはタイヤメーカーとしての「原点」であり、「極限への挑戦」です。当社の二輪モータースポーツ活動を代表するレースである EWC では、ブリヂストンタイヤ装着チームが昨年まで 4 年連続でシリーズチャンピオンを獲得^{※2}しています。通年参戦する当社がタイヤを供給するサポートチーム数は、今年から新たに 2 チームが加わり、合計 5 チームになりました。今シーズンも第 1 戦「ル・マン 24 時間」および第 2 戦「スパ 8 時間」で優勝を果たしています。

今回の鈴鹿 8 耐は、夏の鈴鹿の風物詩となっている国内有数のモータースポーツイベントであり、ブリヂストンタイヤ装着チームによる EWC シリーズ 5 連覇に向けても重要な一戦です。日中の路面温度が 60 度を超えることもあるなど、車両にもライダーにも非常に過酷な耐久レースである鈴鹿 8 耐において、ブリヂストンタイヤ装着チームは 2006 年から 17 大会連続で優勝を果たしています。当社は今年もサポートチームを足元から支え、18 連覇を目指します。

また、本年も「エキスペリメンタルクラス」に参戦するチームスズキ CN チャレンジ^{※3}に、再生資源^{※4}・再生可能資源比率^{※5}を向上させたタイヤを供給します。過酷な環境下で行われる耐久レースにおいても、サステナビリティへの貢献とタイヤに求められる性能を両立させ、チームスズキ CN チャレンジとともに挑戦してまいります。このようなサステナブルなモータースポーツタイヤ開発においても、「タイヤは生命を乗せている」を大原則に安心・安全を守り、レースを通じてタイヤの使用状況やライダーの声に合わせ性能向上を実現したタイヤを供給するなど進化を続けています。モータースポーツ活動を「走る実験室」として、「極限への挑戦」で磨かれた技術を二輪の市販タイヤの次のステージへ繋げていきます。

ブリヂストンは、モータースポーツを通じて、レースを楽しみ、勝つことにこだわり、「極限へ挑戦」し、持続可能なモビリティ社会を支えていくという情熱を込めた新メッセージ"Passion to Turn the World®（世界を変えていく情熱）"を掲げています。このメッセージの下、サステナブルなグローバルモータースポーツ活動を軸に、「サステナブルなプレミアム」^{※6}として、全ての一人ひとりにとっての「最高」を支え続け、モビリティの未来になくてはならない存在となることを目指していきます。

会場内のブリヂストン特設ブースでは、「BATTLAX」に込めたプライドやこだわりをテーマに、「BATTLAX」の「断トツ性能」^{※6}や、当社の鈴鹿 8 耐の戦績をご紹介する展示を通じて、モータースポーツの「わくわく」やバイクの「わくわく」をお伝えします。下記の通り様々な展示や企画を予定していますので、是非お立ち寄りください。

- ブリヂストンが「極限」の場であるモータースポーツ活動を通じて研鑽を続ける技術力と、「BATTLAX」の「断トツ」のタイヤ性能や、当社の鈴鹿 8 耐のこれまでの戦績をご紹介する展示
- サステナブルなグローバルモータースポーツに向けた当社の想い、取り組みをご紹介する展示
- 鈴鹿 8 耐に出場するライダーや監督、レースを盛り上げるゲストによるトークショー

その他、レース車両やバイクのまたがり体験や「BATTLAX」クイズなど幅広いお客様に楽しんでいただけるコンテンツをご用意しています。

ブリヂストンは、モーターサイクル用プレミアムタイヤブランド「BATTLAX」の「断トツ商品」とサステナブルなグローバルモータースポーツ活動を通じ、安心・安全で楽しいモーターサイクル文化やモータースポーツ文化の発展に貢献していくことで、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」^{※7}で掲げる「Emotion 心動かすモビリティ体験を支えること」にコミットし、10 年後、20 年後にも「走るわくわく」を提供しつづけていきます。

※1 FIM 国際モーターサイクリズム連盟（Fédération Internationale de Motocyclisme）の略称。

※2 [ブリヂストンタイヤ装着チームが世界最高峰レース「2024 FIM 世界耐久選手権」でシリーズチャンピオンを獲得](#)

※3 [2025 年 3 月 28 日 スズキニュースリリース 「スズキ、2025 年の鈴鹿 8 時間耐久ロードレースに「チームスズキ CN チャレンジ」参戦」](#)

※4 再生資源（Recycled Material）

回収（再生）された材料を再加工して製造され最終製品や部品に使用される材料。（ISO 14021: 2016 の定義に基づく）

※5 再生可能資源（Renewable Material）

継続的に補充される生物由来のバイオマスからなる材料（バイオ由来の材料）。補充速度が枯渇速度以上であることが条件。（ISO 14021: 2016 の定義に基づく）

※6 「断トツ」とは企業としての目標を指します。

※7 「Bridgestone E8 Commitment（ブリヂストンイーエイトコミットメント）」

ブリヂストンは、「2050 年 サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」というビジョンの実現に向けて、企業コミットメント「[Bridgestone E8 Commitment](#)」を制定しました。これを未来からの信任を得ながら経営を進める軸とし、ブリヂストンらしい「E」で始まる 8 つの価値（Energy、Ecology、Efficiency、Extension、Economy、Emotion、Ease、Empowerment）を、ブリヂストンらしい目的と手段で、従業員・社会・パートナー・お客様と共に創出し、持続可能な社会を支えることにコミットしていきます。

以上

本件に関するお問い合わせ先 < 報道関係 > グローバル広報オペレーション部門 TEL：03-6836-3333 < お客様 > お客様相談室 TEL：0120-39-2936

【添付】

< 鈴鹿 8 時間耐久ロードレース概要 >

- (1) 名称 : 2025 FIM 世界耐久選手権 “コカ・コーラ”鈴鹿 8 時間耐久ロードレース 第 46 回大会
 (2) 日程 : 2025 年 8 月 1 日 (金) ~ 3 日 (日) (決勝 3 日 11:30~19:30)
 (3) 会場 : 鈴鹿サーキット 国際レーシングコース (1 周/5.821km)
 (4) 主催 : 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ) 、
 ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット

< プリヂェストンサポートチーム (合計 21 チーム) >

< クラス : Formula EWC (EWC) (20 チーム) >

通年 参戦	No	Team	ライダー		
○	1	Yoshimura SERT Motul	Gregg BLACK	Dan LINFOOT	渥美心
-	3	SDG-DUCATI Team KAGAYAMA	水野涼	Marcel SCHRÖTTER	Leon HASLAM
○	5	F.C.C. TSR Honda France	Alan TECHER	Corentin PEROLARI	羽田太河
○	7	YART – YAMAHA	Karel HANIKA	Marvin FRITZ	Jason O’HALLORAN
-	9	SANMEI Team TARO PLUSONE with SDG	関口太郎	亀井雄大	中村竜也
○	11	Kawasaki Webike Trickstar	Christian GAMARINO	Mickael Di MEGLIO	Grégory LEBLANC
-	17	Astemo Pro Honda SI Racing	野左根航汰	荒川晃大	山中琉聖
-	20	Honda Suzuka Racing Team	Khairul Idham PAWI	青田魁	杉山優輝
	21	YAMAHA RACING TEAM	中須賀克行	Jack MILLER	Andrea LOCATELLI
-	23	KRP SANYOUKOUGYO&RS-ITOH	佐野優人	佐野勝人	新庄雅浩
-	30	Honda HRC	高橋巧	Johann ZARCO	Iker LECUONA GASCON
	31	TEAM SUGAI RACING JAPAN	須貝義行	松川泰宏	平野ルナ
○	37	BMW MOTORRAD WORLD ENDURANCE TEAM	Markus REITERBERGER	Michael VAN DER MARK	Steven ODENDAAL
-	40	Team ATJ with docomo business	岩田悟	鈴木光来	國峰琢磨
	59	Team BabyFace Titanium Power	津田一磨	前田恵助	Robin MULHAUSER
-	71	Honda Dream RT SAKURAI HONDA	Joshua BROOKES	日浦大治朗	伊藤和輝
-	73	SDG Team HARC-PRO. Honda	名越哲平	阿部恵斗	國井勇輝
-	76	AutoRace Ube Racing Team	浦本修充	Loris Baz	TBD
-	88	Honda Asia-Dream Racing with Astemo	Nakarin ATIRATPHUVAPAT	Andi farid IZDIHAR	Azroy Hakeem ANUAR
	95	S-PULSE DREAM RACING	生形秀之	Jonas FOLGER	濱原颯道

<クラス：Experimental（EXP）（1 チーム）>

通年 参戦	No	Team	ライダー		
-	0	Team SUZUKI CN CHALLENGE	Etienne MASSON	Albert ARENAS	津田拓也

※上記参戦体制は、7 月 17 日時点のもので、変更となる場合があります。

※ゼッケン番号に基づいた順でチーム名を掲載しています。

Web サイトでは、レース速報や見どころなど、鈴鹿 8 耐に関する様々な情報を順次配信していきますので是非ご覧ください。

- [EWC/鈴鹿 8 時間耐久ロードレース 速報・レースレポート（ブリヂストンモータースポーツサイト）](#)
- [スペシャルコンテンツ（ブリヂストンモータースポーツサイト）](#)
- [@BS_MCsport（ブリヂストン二輪車用タイヤの公式 X（旧 Twitter）アカウント）](#)
- [@BSMS_2（ブリヂストンモータースポーツ 2 輪公式 X（旧 Twitter）アカウント）](#)

<ブリヂストン特設ブース>

特設ブースは、8 月 1 日（金）～3 日（日）に出展予定です。



ブリヂストン特設ブースのイメージ

（1）主な展示

【タイヤ】

■ 市販タイヤ（3 種）

スポーツ 「BATTLAX RACING STREET RS11」「BATTLAX HYPERSPORT S23」

ツーリング 「BATTLAX SPORT TOURING T33」

■ レース装着タイヤ（2 種）

Team HRC with 日本郵便「2024 年鈴鹿 8 耐 優勝時装着タイヤ」

チームスズキ CN チャレンジ「2025 年鈴鹿 8 耐で装着する再生資源・再生可能資源比率を向上させたタイヤ」

【車両】

■ HONDA 「CBR1000RR-R」

■ SUZUKI 「GSX-R1000R」

■ BMW 「R 1300R T」

■ YAMAHA 「XSR900 GP」

■ Kawasaki 「Ninja ZX-10R 40th Anniversary Edition」

（2）主なイベント

■ タイヤ交換実演（Yoshimura SERT Motul）

■ 鈴鹿 8 耐にゆかりのあるゲストを招いてのトークショー

■ レース車両跨り体験

■ 「BATTLAX」クイズ企画

■ タイヤウォーマー体験

■ SNS 投稿キャンペーン

■ ブリヂストンタイヤ装着チームの戦績を掲載したうちわの配布 他

イベントの詳細は、[鈴鹿 8 時間耐久ロードレース特設ページ（ブリヂストン二輪車用タイヤサイト）](#)をご覧ください。